

京都市立小栗栖中学校の沿革

(抜粋 令和3年4月作成)

昭和48年12月	醍醐中学校2番目の分校として起工式
昭和50年 4月	醍醐中学校小栗栖分校として開校
昭和51年 4月	京都市立小栗栖中学校として開校 初代校長 押田 和男 着任
昭和52年 4月	昭和52・53年度研究指定(特別活動)を受ける
昭和53年11月	研究報告(特別活動)『自主性を育てる学級集団づくり』
昭和54年 4月	2代校長 中村 裕 着任
昭和56年 4月	養護育成学級開設
昭和59年 4月	3代校長 上村 敏一 着任
昭和60年 4月	4代校長 植山 義雄 着任 標準服をブレザー型に変更
昭和60年11月	創立10周年記念式典挙行
昭和62年 4月	5代校長 北川 重浩 着任
平成 3年 4月	6代校長 飯田 俊二 着任
平成 6年 4月	7代校長 増田 秀嗣 着任
平成 7年 2月	環境教育賞『エコ大賞』受賞
11月	創立20周年記念式典挙行
平成 8年 2月	環境教育賞『優秀賞』受賞
4月	平成8・9年度研究指定(環境教育)を受ける
平成 9年11月	教育功労賞『環境教育』受賞
平成10年 4月	8代校長 長谷川 力 着任
6月	京都府環境保全『功労賞』受賞
平成13年 4月	9代校長 迫田 照男 着任
平成14年 4月	10代校長 尾崎 正義 着任
平成15年 4月	11代校長 田中 洋三 着任
平成17年11月	創立30周年記念式典挙行
平成22年 4月	12代校長 日置 俊彦 着任
平成24年 4月	平成24・25年度 金融教育研究校として実践
平成25年11月	京都市子どもの読書活動優秀実践団体表彰で【市長賞】受賞
平成27年 4月	13代校長 竜田 潤一 着任
平成30年 4月	14代校長 森廣 伸一 着任

令和 2年 4月 15代校長 今津 敏一 着任
教 頭 溝内 秀基
職員数 42名
生徒数 1年83名 2年81名 3年92名 計256名
6月 第1回 創設協議会 開催
10月 第2回 創設協議会 開催
1月 学校運営協議会 発足
2月 第3回 創設協議会 開催

令和 3年 4月 校 長 今津 敏一
教 頭 山本 力也
職員数 42名
生徒数 1年82名 2年82名 3年77名 計241名

